

1 次の各問に答えよ。

〔問1〕 $x = 3 - \sqrt{2}$ のとき、 $x^2 - 6x + 10$ の値を求めよ。

〔問2〕 連立方程式
$$\begin{cases} 0.75x + 1.5y = 1.25 \\ \frac{1}{4}(3x - y) = -\frac{1}{2} \end{cases}$$
 を解け。

〔問3〕 二次方程式 $x(x - 2) = 4$ を解け。

〔問4〕 S高校の生徒数は500人で、男子の人数の割合が $x\%$ であり、女子の人数の4割が自転車通学をしている。

自転車通学をしている女子の人数を y 人とするとき、 y は x を用いて $y = ax + b$ と表せる。

a 、 b の値をそれぞれ求めよ。

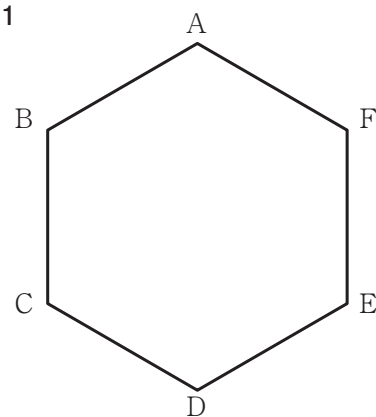
〔問5〕 右の図1で、多角形ABCDEFは、正六角形である。

1から6までの目が出る1つのさいころを投げたとき、偶数の目が出たら反時計回り、奇数の目が出たら時計回りに、出た目の数だけ、点Pが多角形の頂点から頂点へ移動する場合を考える。

頂点Aを出発点として、さいころを2回投げた結果、点Pが頂点Dに来る確率を求めよ。

ただし、点Pが1回目で移動した頂点を、2回目の点Pの移動の出発点とする。

図1



〔問6〕 右の図2で、四角形ABCDは、線分BDを対角線の1つとするひし形である。

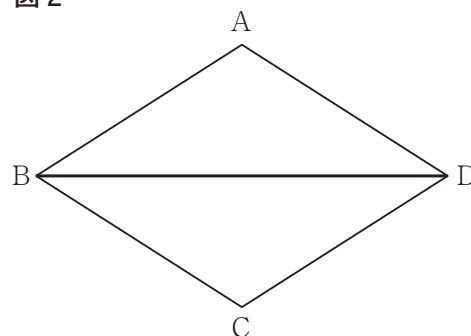
解答欄に示した図をもとにして、線分BDを対角線の1つとして、

$$\angle ABC = 45^\circ$$

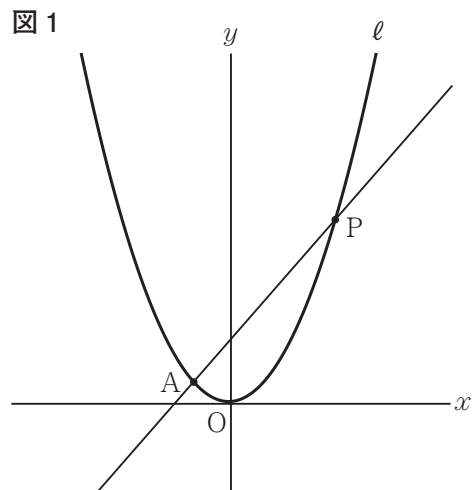
となるひし形ABCDを、定規とコンパスを用いて作図し、頂点A、頂点Cの位置を示す文字A、Cも書け。

ただし、作図に用いた線は消さずにおくこと。

図2



- 2** 右の図1で、点Oは原点、曲線 l は関数 $y = \frac{1}{4}x^2$ のグラフを表している。点Aは曲線 l 上にあり、 x 座標は -2 である。曲線 l 上にあり、 x 座標が t ($t \geq 0$) である点をPとする。次の各問に答えよ。



- [問1] 点Pが $2 \leq t \leq 4$ の範囲で動くとき、線分APの長さNのとり値の範囲を不等号を使って、

$$\square \leq N \leq \square$$

で表せ。

- [問2] $t = 3$ のとき、直線APと y 軸との交点の座標を求めよ。

- [問3] 右の図2は、図1において、点Pを中心とした円を円Pとし、円Pが y 軸に接している場合を表している。

次の(1)、(2)に答えよ。

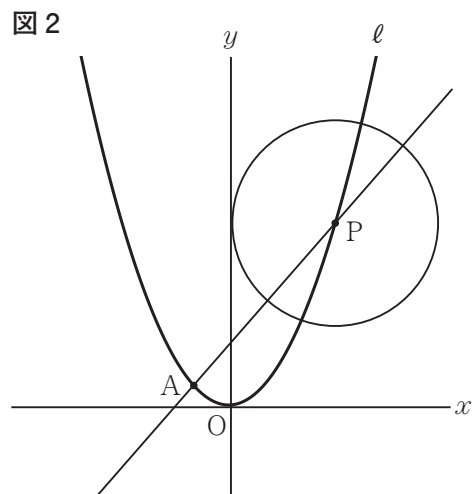
- (1) 直線APの傾きが1となる場合の円Pの周の長さは何cmか。

ただし、円周率を π とし、原点から点(1, 0)までの距離、および(0, 1)までの距離をそれぞれ1cmとする。

- (2) 原点を通り、傾きが正である直線が、円Pと接するとき、接点をBとし、原点と点P、原点と点Bを結んだ場合を考える。

$\angle POB = 30^\circ$ となるとき、 t の値を求めよ。

ただし、答えだけでなく、答えを求める過程が分かるように、途中の式や計算なども書け。



3 右の図1で、点Oは線分ABを直径とする半径2 cmの円の中心である。

円Oの円周上にあり、点A、点Bのいずれにも一致しない点をPとする。

点Pで円Oに引いた接線を ℓ とする。

直線 ℓ 上にあり、点Pと異なる点をQとし、直線ABと直線 ℓ が交点を持つ場合を考え、交点をCとする。

点Aと点P、点Bと点Pをそれぞれ結ぶ。

$$\angle APQ = 60^\circ$$

のとき、次の各問に答えよ。

〔問1〕 図1において、 $\angle PBC$ の大きさは何度か。

〔問2〕 図1において、 $\triangle ABP$ の面積は何 cm^2 か。

〔問3〕 右の図2は、図1において、点Pと点Oを結んだ

線分POを、Oの方向に延ばした直線と円Oの交点をDとし、点Dと点Bを結んだ線分DBを、Bの方向に延ばした直線と、直線 ℓ との交点をEとした場合を表している。

次の(1)、(2)に答えよ。

(1) $\triangle PAC \sim \triangle BPC$ であることを証明せよ。

(2) 線分CEの長さは何cmか。

図1

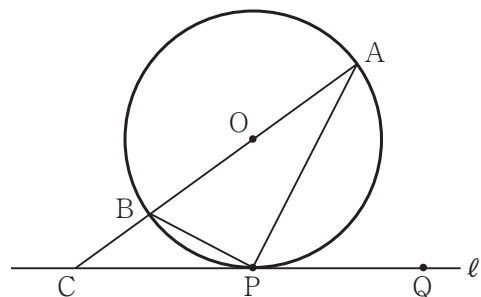
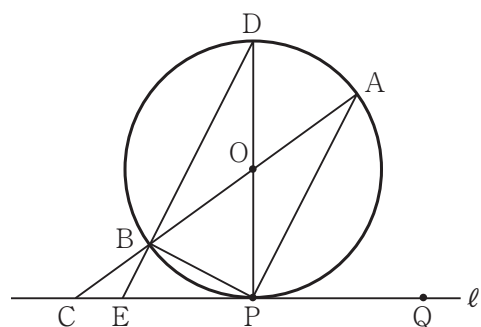


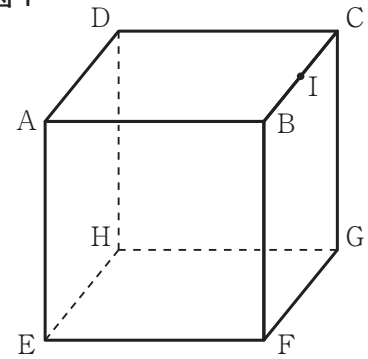
図2



4

右の図1に示した立体 $ABCD-EFGH$ は、
1辺の長さが4 cmの立方体を表している。
辺 BC の中点を I とする。
次の各問に答えよ。

図1



〔問1〕 図1において、頂点 E と点 I を結んだ場合を
考える。

線分 EI の長さは何cmか。

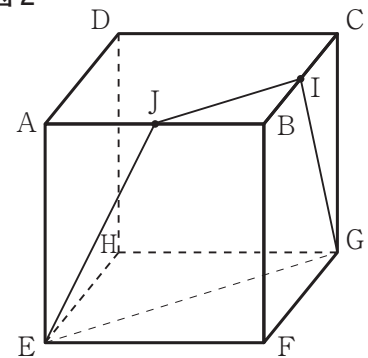
〔問2〕 図1において、頂点 A と頂点 F 、頂点 F と
点 I 、点 I と頂点 A を結んだ場合を考える。

$\triangle AFI$ の面積は何 cm^2 か。

〔問3〕 右の図2は、図1において、辺 AB の中点を
 J とし、点 I と点 J 、点 J と頂点 E 、頂点 E と
頂点 G 、頂点 G と点 I をそれぞれ結んだ場合を
表している。

立体 $BIJ-FGE$ の体積は何 cm^3 か。

図2



〔問4〕 右の図3は、図1において、辺 AB 上にある点を
 P 、辺 BF 上にある点を Q とし、辺 BF の中点を
 K とした場合を表している。

点 P は頂点 A を出発して辺 AB 上を毎秒
1 cmの速さで頂点 B まで動き、点 Q は頂点 B を
出発して毎秒0.5 cmの速さで辺 BF 上を点 K
まで動く。

点 P と点 Q 、点 Q と点 I 、点 I と点 P を
それぞれ結んだ場合を考える。

2点 P 、 Q がそれぞれ頂点 A 、頂点 B を同時に
出発し、 $\triangle PQI$ が $PQ = IQ$ の二等辺三角形に
なるとき、 $\triangle PQI$ の周の長さは何cmか。

ただし、答えだけでなく、答えを求める過程が
分かるように、途中の式や計算なども書け。

図3

